

(一般情報)

鴨川市の生産者を支える人材育成に向けて

～「令和3年度鴨川アグリサポーターセミナー」開催～

安房農業事務所改良普及課 令和3年5月18日発

農業事務所では、5月8日にながさ観光農業組合等と連携し、「令和3年度鴨川アグリサポーターセミナー」を開催したところ、鴨川市内外から10名の参加がありました。

鴨川市では、かんきつ類やイチゴ等の多様な農作物が生産されていますが、担い手の高齢化等により、地域内で労働力を確保することが難しくなっています。そこで、市内の農業生産の維持、振興をサポートできる人材の育成を目的に、令和2年度から本セミナーを開催しています。

当日は、イチゴの栽培及び収穫後のほ場管理について、講義と実習を行いました。参加者から、「栽培中のイチゴを初めて見て触り、新鮮だった。」等の声があったほか、イチゴの授粉や土耕栽培と高設栽培の違いに関する質問があがる等、有意義な研修会となりました。

当事務所では、就農啓発と援農の仕組み作りに向けて、今後も支援を継続していきます。



収穫後の株の刈り取りについて
学ぶ参加者



現地ほ場における株の刈り取り実習